

私立大学図書館協会東地区部会研究部  
2011年度第6回運営委員会議事録

日時 : 2011年11月18日(金) 13:00~14:50  
場所 : 早稲田大学 学術情報総合センター(中央図書館) 1階会議室  
出席者 : 新井 圭子(慶應義塾大学)、伊藤 義裕(青山学院大学)  
小川 英一(神奈川大学)、小林 愛(東京理科大学)  
齋藤 雅彦(専修大学)、鈴木 学(日本女子大学)  
高橋 正広(早稲田大学)  
(オブザーバー) 宮城 玲子(明治学院大学)  
(事務局) 合田 豊二、黒川 孝明、柴本 鋼平(研究部担当理事校・東京農業大学)  
欠席者 : 萩原 昌幸(明治学院大学)  
山本 浩二(研究部担当理事校・東京農業大学)

議題 :

1. 2011年度第2回運営委員・研究分科会代表者合同会議について  
標記会議での配布資料(資料0~3)に基づき、会議運営について提案説明があり、審議の結果、承認された。
2. 夏期研究合宿(集中研究会)実施報告について  
資料1に基づき、各研究分科会の夏期研究合宿(集中研究会)に係る報告があり、了承された。  
・Lーラーニング学習支援システム研究分科会は夏期合宿を行わなかったとの報告があった。
3. 2011年度研究分科会報告大会について  
資料2-1~4に基づき提案説明があり、審議の結果、承認された。
4. 新規研究分科会受付募集の中間報告について  
更新担当理事校より、現在、標記募集に係る申し込みはなく、提出期限は12月9日(金)必着であるとの説明があり、了承された。
5. 2012/2013年度研究分科会会員募集の中間報告について  
更新担当理事校より、現在、提出のあった原稿は1件であり、提出期限は12月9日(金)必着であるとの説明があり、了承された。
6. 研究分科会の運営上の諸問題について
  - (1) 分科会の休会・廃会手続きのマニュアル化について  
2008年度第7回運営委員会の議事録について確認および提案説明があり、継続審議のうえ、今年度中の決定を目指すことで了承された。

## (2) L-ラーニング学習システム分科会について

休会した場合のサーバー維持の費用負担について報告があり、継続審議のうえ、今年度中の決定を目指すことで了承された。

## 7. 2011 年度研究分科会報告大会運営について

資料 4 に基づき、提案説明があり、審議の結果、次のとおりとなった。

- (1) 各委員の役割配置、司会進行手順について報告説明があり、了承された。
- (2) 当日参加者に配付するオリエンテーション資料について、審議の結果、承認された。
- (3) 質問票の様式について、審議の結果、承認された。
- (4) 研究分科会へのご意見・感想等の様式について、審議の結果、承認された。

## 8. 研修分科会について

資料 5 に基づき、研究分科会報告大会における研修分科会発表者および海外認定研修発表者について提案説明があり、審議の結果、承認された。

- ・海外認定研修発表者は、当初 3 名であったが、1 名の発表予定者が 2011 年 4 月に職場異動となり発表を辞退したため、2 名の発表となった。

## 9. 2012 年度研究講演会の講師と演題について

2012 年 6 月に開催される研究講演会における研究テーマと講師を検討願いたい旨の提案があり、今後、現在の図書館界が関心を集めている事案をもとにテーマと講演者を選定する方向で、引き続き検討することとした。

## 10. その他

報告大会の発表内容提出について、締め切りが早いのではないかという意見があり、次年度の検討事項とした。

以上、議事を全て終了し、閉会した。